

2022年度・事業計画（案）

I. 災害救援の活動

1. 救援活動

- (1) 東日本大震災の支援活動
 - ①被災地の支援活動（岩手県野田村、福島県郡山市、など）
 - ②西宮市内での避難者支援活動（K S Nプロジェクト）
 - ③野田村ファンクラブ
- (2) 兵庫県佐用町・丹波市水害の支援活動
- (3) 熊本地震・九州北部豪雨災害・令和2年7月豪雨災害の支援活動
- (4) 西日本豪雨災害の支援活動
- (5) 台風19号豪雨災害の支援活動
- (6) ココロープの支援活動

II. 次の災害に備えるための防災(広報・啓発等)の活動

1. 地域防災活動

- (1) 子ども防災クラブ（次世代のリーダー育成）
- (2) 親子防災事業（地域での防災啓発）

2. 防災意識高揚のための取り組み

- (1) まちごと防災プログラム事業
- (2) 災害や防災に関する講座・研修等の受託事業
- (3) 講演等の受託事業

3. ネットワークの拡充

- (1) 全国災害救援ネットワーク（J ネット）総会
- (2) ひょうご市民活動協議会（愛称：ひょうごん）
- (3) 災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議（兵庫県）
- (4) チャリティカレンダー市

4. 新規事業の企画・・・収益（事業、会費、寄付など）を高めるために

- (1) 乳幼児向けの防災アニメ啓発事業の企画
- (2) まちごと防災セミナーの企画
- (3) 防災パーク(仮称)の企画（阪大や企業などとのコラボ）
- (4) 過疎地域(丹波市、丹波篠山市)における学生交流支援(継続寄付申請)
- (5) カーボンニュートラル推進活動の企画

III. 今年度末の災害救援準備金残高 1, 000千円

（災害救援準備金の取り扱い細則）

国内外で災害が発生し、緊急出動のための費用は、理事の承認を受け引当貯金を取崩し、次回総会で報告の上、承認を受けることとする。（近畿労働金庫 50 万円を含む）